

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	国際ティビィシィ小山看護専門学校
設置者名	学校法人ティビィシィ学院 理事長 齋藤武士

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
医療専門課程	看護学科	夜・通信	74単位	9単位	
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

当校ホームページ <http://www.kango-oyama.jp/information>

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	国際ティビィシィ小山看護専門学校
設置者名	学校法人ティビィシィ学院 理事長 齋藤 武士

1. 理事（役員）名簿の公表方法

当校ホームページ <http://www.kango-oyama.jp/information>

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	会社役員	平成30年5月29日～令和3年5月28日	教職員の勤怠管理
非常勤	会社代表取締役	平成30年5月29日～令和3年5月28日	校外学習の企画・運営
(備考)			

様式第 2 号の 3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	国際ティビィシィ小山看護専門学校
設置者名	学校法人ティビィシィ学院 理事長 齋藤武士

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。	
(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要) ・授業計画(シラバス)は、看護師国家試験受験資格を得るための認可カリキュラムに従い、在学生在が3年間で必要な知識・技術を身につけられるよう、段階的な修得を積み重ねられるよう、教務部全体の共通認識を踏まえ、カリキュラム編成担当の教務部長が作成し、年度当初に学生に提示できるようにしている。 ・授業計画の作成・公表時期は、新年度の開始に合わせて行われ、従来は「学生要覧」という小冊子と別表資料の配付により行ってきた。今後は、配付するものと同じ内容の一覧表を当校ホームページでも閲覧できるようにする。	
授業計画書の公表方法	http://www.kango-oyama.jp/information
2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。	
(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要) ・学則第 20, 21, 22, 30 の各条に定める授業科目、単位数、単位の認定、成績評価に関する定めに基づき、「学生要覧」に「単位認定に関する規定」としてまとめた内容を年度当初に学生全員に示し、授業科目ごとに単位認定試験を実施。 ・認定試験は、各授業科目について、出席時間が3分の2以上に達した学生に対し、記述、口述、実技など担当教員又は講師が適当と認める方法で行う。 ・成績評価は100点満点法により、A(80点以上)・B(70点以上80点未満)・C(60点以上70点未満)およびD(60点未満)に分け、AからCまでを合格とし、Dを不合格とする。 ・単位認定は、当該科目及び単元に関する時間の3分の2以上出席し、認定試験に合格した者に、教員会議の議を経て校長が行う。	

3. 成績評価において、G P A等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。 (客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要) ・厚生労働省により認可された看護師国家試験受験資格を得るためのカリキュラムによって編成され実務経験者によって行われる各授業について、100 点満点法で知識・技術の習熟を測定し、教員による成績認定会議を経て校長が単位修得認定を行っており、成績評価の客観性・公平性は担保されている。 ・この仕組みは、例年「学生要覧」としてまとめられ全学生に示されると共に、年度当初に開催する保護者会でも説明がなされ、ステークホルダーに対しての公表は適切に行われている。 ・一年度間を前後期の2 期に分け、成績認定会議を経た後に、全学生の単位修得状況を一覧化。単位認定試験の得点を総合点、平均点で序列化することで、「成績の分布状況の把握」が可能となっている。	
客観的な指標の 算出方法の公表方法	http://www.kango-oyama.jp/information
4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。 (卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要) 卒業認定の要件は、カリキュラムで指定の全授業単位の取得であり、これを達成することで以下のような人材となり、国家試験合格を経て看護師免許を手にし、晴れて看護師として社会人生活を開始することが可能となる。 称号「医療専門士」授与の方針（ディプロマポリシー） ①看護の基礎となる豊かな人間性や倫理観と教養を身につけている。 ②看護職として専門分野における知識・技術を修得している。 ③人間の身体的・精神的・社会的な健康を科学的に評価し、的確な判断ができる。 ④人間の健康増進維持、予防、また健康障害からの回復過程等、あらゆる健康段階を連続的に捉え、生活に根ざした支援の必要性を理解できる。 ⑤リーダーシップを身につけ、自ら他職種と連携・協働することができる。 ⑥国際化及び社会に医療ニーズの変化に対応し、生涯を通して自己を高めることができる。	
卒業の認定に関する 方針の公表方法	当校パンフレットに掲載・希望者に配付（無料）。 当校ホームページ http://www.kango-oyama.jp/information に掲載

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	国際ティビィシィ小山看護専門学校
設置者名	学校法人ティビィシィ学院 理事長 齋藤武士

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	http://www.kango-oyama.jp/information
収支計算書又は損益計算書	
財産目録	
事業報告書	
監事による監査報告（書）	

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
医療分野		医療専門課程	看護学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼	98単位	74単位	1単位	23単位	0単位	0単位
			98 単位時間／単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
240人		185人	1人	15人	68人	83人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 授業方法：講義、演習、実習による 授業内容・計画：厚生労働省認可カリキュラムを元に、年度当初に示すシラバスのとおり進行。
成績評価の基準・方法
（概要）当該科目の出席時間の3分の2以上に達し、100点満点法により60点以上を合格とする。試験方法は筆記試験、演習実技テストによる。合格点により、80点以上をA、70点以上80点未満をB、60点以上70点未満をC評価とする。
卒業・進級の認定基準
（概要）卒業基準：全単位の取得、全授業科目の授業時間3分の2以上時間の出席を満たす者に対して、教員会議の議を経て校長が認定する。 進級基準：当該学年の全授業科目の出席時間の3分の2以上に達し、試験又は評価に合格した者に対して、教員会議の議を経て校長が認定する。
学修支援等
（概要）・基礎学力向上のための特別講義（化学・看護に必要な数学等） ・国家試験対策指導、チューター制度による指導 ・長期休暇中の国家試験対策講座 ・看護技術室の開放、補修の実施 など

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
49人 (100%)	0人 (0%)	49人 (0%)	0人 (0%)
（主な就職、業界等） 就職者全員が、看護師として病院（医療業界）に就職しています。			
（就職指導内容） 就職先の情報収集、自己分析指導、面接準備などを複数の教職員で指導しています。			
（主な学修成果（資格・検定等））第109回看護師国家試験合格状況：申込者49名、受験者49名、合格者49名、合格率100%（全国平均94.7%）			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
210人	24人	11.4%
（中途退学の主な理由） 進路変更、体調不良、経済事情 等		
（中退防止・中退者支援のための取組） スクールカウンセラーによるカウンセリング、奨学金の斡旋・学費分納対応 等		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
看護学科	¥200,000 円	¥600,000 円	¥200,000 円	その他は「施設設備費」
	円	円	円	
	円	円	円	
	円	円	円	
修学支援 (任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法		
(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 自己点検自己評価の結果をまとめ冊子(「自己評価ファイル」)化して保管。希望者は校内で閲覧可能。		
学校関係者評価の基本方針(実施方法・体制)		
学校関係者評価委員会を組織し、学校関係者評価委員会は年1回以上開催する。教育課程、進路指導などについて、学校関係者による評価を行う(2019年度から実施し、2020年度から公表する)。委員は、医療関係者・保護者・卒業生から各1名以上選出し委員会を構成する。評価結果は適宜校長以下校運営管理者に通知され、可能な限り速やかに改善方策を校運営に反映させる。2019年度は3月10日(火)に実施。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
新小山市市民病院看護部	1年間	医療関係者(看護部長)
新小山市市民病院看護部	1年間	卒業生(看護師)
P T A	1年間	保護者
学校関係者評価結果の公表方法		
(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 学校関係者評価の結果をまとめ冊子(「学校関係者評価ファイル」)化して保管。希望者は校内で閲覧可能。		
第三者による学校評価(任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)
http://www.kango-oyama.jp/information

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表《省令で定める単位数等の基準数相当分》

学年・時期	教育内容・科目名	授業科目	単位数	総時間	講義 時間数	講義 回数	講師名	実務経験 の有無	所属施設、経歴等	教科書・参考書
1年 前期	情報科学	講義	1	30	10	5	石川 麻理子	有	平成11年4月～平成22年3月 ㈱トチオン勤務 平成25年5月～平成26年2月 ㈱アイビインシ 勤務 教員経験11年 システムエンジニア	事例でわかる情報モラル2019:実教出版
1年 前期	生活科学	演習	1	30	20	10				
1年 前期	教育学		1	30	28	14	久保 房子	有	看護師・非常勤講師(M's communications代表)	「生活科学」6版:オーム社
1年 前期	形態機能学Ⅰ		1	30	28	14	村井 輝久	有	放送大学大学院人間総合科学研究科博士後期課程学校教育学専攻中	新体系看護学全書 基礎科目 教育学:メヂカルフレンド社
1年 前期	形態機能学Ⅱ	講義＋(解剖見学)	1	30	20(8)	14	大河原 重雄	有	医師(自治医科大学名誉教授・あけぼの苑理事)	系統看護学講座 専門基礎 人体の構造と機能 1 解剖生理学:医学書院
		消化器系			10	5				系統看護学講座 専門基礎 人体の構造と機能 1 解剖生理学:医学書院
		呼吸器系	1	30	12	6	長尾 潤也	有	薬剤師、講師(ナースライセンスマススケールWAGO N)	系統看護学講座 専門Ⅱ 成人看護学 5 消化器:医学書院
		血液・造血器系			6	3				系統看護学講座 専門Ⅱ 成人看護学 2 呼吸器:医学書院
		循環器			10	5				系統看護学講座 専門Ⅱ 成人看護学 4 血液・造血器:医学書院
1年 前期	形態機能学Ⅲ	骨格・筋系	1	30	10	5	片岡 飛鳥	有	看護師として病院に勤務・講師(WAGON)	系統看護学講座 専門Ⅱ 成人看護学 3 循環器:医学書院
		腎・泌尿器系			6	3				系統看護学講座 専門Ⅱ 成人看護学 10 運動器:医学書院
		女性生殖器			4	2	藤倉 紫織	有	看護師・助産師・保健師・講師(WAGON)	系統看護学講座 専門Ⅱ 成人看護学 8 腎・泌尿器:医学書院
		脳神経系			10	5				系統看護学講座 専門Ⅱ 成人看護学 9 女性生殖器:医学書院
1年 前期	形態機能学Ⅳ	感覚器(眼)	1	30	6	3	金井 信行	有	医師(新小山市民病院 病理診断科)	系統看護学講座 専門Ⅱ 成人看護学 7 脳・神経:医学書院
		耳鼻咽喉			4	2				系統看護学講座 専門Ⅱ 成人看護学 13 眼:医学書院
		皮膚			4	2				メデイカルインテックス 3版:医学評論社
		内分泌			8	4				系統看護学講座 専門Ⅱ 成人看護学 14 耳鼻咽喉:医学書院
1年 前期	疾病論Ⅰ	病理学概論	1	45	16	8	大河原 重雄	有	医師(自治医科大学名誉教授・あけぼの苑理事)	系統看護学講座 専門Ⅱ 成人看護学 12 皮膚:医学書院
1年 後期	疾病論Ⅰ	病態生理			14	7	金井 信行	有	医師(新小山市民病院 病理診断科)	系統看護学講座 専門Ⅱ 成人看護学 6 内分泌・代謝:医学書院
1年 後期	疾病論Ⅱ	リハビリテーション療法	1	30	14	7	片岡 飛鳥	有	看護師・講師(WAGON)	系統看護学講座 別巻 リハビリテーション看護:医学書院
		消化器			14	7				系統看護学講座 専門Ⅱ 成人看護学 5 消化器:医学書院
		内分泌系			14	7				系統看護学講座 専門Ⅱ 成人看護学 6 内分泌・代謝:医学書院
実務経験のある教員等による授業の合計単位、時間			9 単位	285 時間						

学校法人ティビィシー学院理事・監事名簿

	役 職 名	氏 名
1	理 事 長	齋 藤 武 士
2	理 事	會 澤 洋 輔
3	理 事	小 林 芳 靖
4	理 事	山 口 真 利 子
5	理 事	高 野 秀 樹
6	理 事	三 浦 哲 夫
7	理 事	大 塚 一 弘
8	理 事（外）	齋 藤 倫 子
9	理 事	石 川 昌 央
10	理 事（外）	吉 川 成 彰
1	監 事	千 野 根 昌 巳
2	監 事	明 本 真 吾

成績の分布を示す資料

○令和元年度

客観的な指標の算出方法					
履修科目の成績評価のもとになる単位認定試験の得点の総合点と平均点で序列化する。					
学科名	看護学科	学年	2(4回生)	学生数	57
成績の分布					
指標の数値	総得点	6535～5938	5895～5505	5484～5225	5179～4085
	平均点	94.7～86.1	85.4～79.8	79.5～75.7	75.1～59.2
人数分布		14名	13名	16名	14名
下位4分の1に該当する人数 14名					
下位4分の1に該当する指標の数値 総合点5180点未満、平均点75.2点未満					
学科名	看護学科	学年	1(5回生)	学生数	67
成績の分布					
指標の数値	総得点	2128～1971	1966～1870	1869～1780	1779～1472
	平均点	92.5～85.7	85.5～81.3	81.3～77.4	77.3～64.0
人数分布		17名	17名	17名	16名
下位4分の1に該当する人数 16名					
下位4分の1に該当する指標の数値 総合点1780点未満、平均点77.4点未満					

客観的な指標に基づく成績の分布を表す資料

4 回 生	総得点	平均点	ランク
1	6535	94.7	1
2	6367	92.3	2
3	6268	90.8	3
4	6257	90.7	4
5	6221	90.2	5
6	6208	90.0	6
7	6097	88.4	7
8	6073	88.0	8
9	6007	87.1	9
10	5996	86.9	10
11	5994	86.9	11
12	5972	86.6	12
13	5972	86.6	12
14	5938	86.1	14
15	5895	85.4	15
16	5878	85.2	16
17	5840	84.6	17
18	5839	84.6	18
19	5822	84.4	19
20	5813	84.2	20
21	5787	83.9	21
22	5771	83.6	22
23	5768	83.6	23
24	5602	81.2	24
25	5561	80.6	25
26	5560	80.6	26
27	5505	79.8	27
28	5484	79.5	28
29	5465	79.2	29
30	5457	79.1	30
31	5452	79.0	31
32	5439	78.8	32
33	5405	78.3	33
34	5380	78.0	34
35	5353	77.6	35
36	5320	77.1	36
37	5316	77.0	37
38	5308	76.9	38
39	5299	76.8	39
40	5294	76.7	40
41	5248	76.1	41
42	5247	76.0	42
43	5225	75.7	43
44	5179	75.1	44
45	5176	75.0	45
46	5171	74.9	46
47	5142	74.5	47
48	5142	74.5	48
49	5075	73.6	49
50	5058	73.3	50
51	5020	72.7	51
52	4976	72.1	52
53	4974	72.1	53
54	4957	71.8	54
55	4904	71.1	55
56	4627	67.1	56
57	4085	59.2	57
平均	5539	80.3	

←平均値ライン

↑
下
位
4
分
の
1
(
1
4
名
)
↓

客観的な指標に基づく成績の分布を表す資料

5 回 生	総得点	平均点	ランク
1	2128	92.5	1
2	2095	91.1	2
3	2076	90.3	3
4	2074	90.2	4
5	2070	90.0	5
6	2067	89.9	6
7	2040	88.7	7
8	2037	88.6	8
9	2017	87.7	9
10	2010	87.4	10
11	2010	87.4	10
12	2000	87.0	12
13	2000	87.0	12
14	2000	87.0	12
15	1999	86.9	15
16	1973	85.8	16
17	1971	85.7	17
18	1966	85.5	18
19	1955	85.0	19
20	1953	84.9	20
21	1929	83.9	21
22	1926	83.7	22
23	1923	83.6	23
24	1916	83.3	24
25	1904	82.8	25
26	1898	82.5	26
27	1892	82.3	27
28	1892	82.3	27
29	1885	82.0	29
30	1881	81.8	30
31	1877	81.6	31
32	1877	81.6	31
33	1871	81.3	33
34	1870	81.3	34
35	1869	81.3	35
36	1865	81.1	36
37	1862	81.0	37
38	1851	80.5	38
39	1847	80.3	39
40	1842	80.1	40
41	1842	80.1	40
42	1837	79.9	42
43	1834	79.7	43
44	1825	79.3	44
45	1813	78.8	45
46	1806	78.5	46
47	1803	78.4	47
48	1803	78.4	47
49	1800	78.3	49
50	1792	77.9	50
51	1780	77.4	51
52	1779	77.3	52
53	1778	77.3	53
54	1775	77.2	54
55	1773	77.1	55
56	1765	76.7	56
57	1760	76.5	57
58	1747	76.0	58
59	1740	75.7	59
60	1736	75.5	60
61	1711	74.4	61
62	1686	73.3	62
63	1666	72.4	63
64	1646	71.6	64
65	1639	71.3	65
66	1595	69.3	66
67	1472	64.0	67

← 平均値ライン

↑
下
位
4
分
の
1
(
1
6
名
)
↓

平均 1870 81.3

学校法人 TBC 学院

国際ティビィシィ小山看護専門学校

※
※
※
※
※
※

決 算 報 告 書

第 35 期

自 平成 31年 4月 1日

至 令和 2年 3月 31日

学校法人ティビィシー学院

栃木県小山市駅東通り1-34-10

貸 借 対 照 表

令和 2年 3月 31日

(当期会計期間末)

学校法人ティビィン学院

印刷日付: 令和 2年 6月19日

(単位: 円)

資産の部		負債の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	【 4,380,618,637】	【流動負債】	【 1,702,793,557】
100 現金及び預金	4,228,601,102	325 未払金	206,419,874
140 未収入金	62,189,741	331 授業料前受金	922,344,246
171 前払費用	89,541,294	332 入学金前受金	134,630,000
172 前払金	286,500	333 補助活動収入前受金	205,943,897
【固定資産】	【 7,418,139,750】	334 前受収益	3,392,951
(有形固定資産)	(7,067,164,179)	340 預り金	197,770,589
200 建 物	3,389,429,745	356 賞与引当金	32,292,000
201 建物付属設備	418,722,390	【固定負債】	【 175,171,929】
202 構築物	77,367,485	381 リース負債	11,866,248
204 車両運搬具	38,099,722	385 退職給与引当金	163,305,681
206 教育研究用機器備品	25,897,647	負債の部合計	1,877,965,486
207 その他の機器備品	56,003,170		
208 絵画	130,262		
209 一括償却資産	53,334		
210 リース資産	12,242,804		
220 土 地	3,049,217,620		
(無形固定資産)	(1,811,446)		
241 電話加入権	982,766		
242 水道加入権	744,030		
245 ソフトウェア	84,650		
(投資その他の資産)	(349,164,125)		
250 投資有価証券	228,569,537		
271 敷 金	120,000		
273 保険積立金	120,474,588		
【繰延資産】	【 198,743】		
283 その他の繰延資産	198,743		
資産の部合計	11,798,957,130	純資産の部	
		科 目	金 額
		【株主資本】	【 9,920,991,644】
		【資本金】	【 510,000,000】
		【剰余金】	【 9,410,991,644】
		(その他利益剰余金)	(9,410,991,644)
		繰越利益剰余金	9,410,991,644
		純資産の部合計	9,920,991,644
		負債・純資産の部合計	11,798,957,130

損 益 計 算 書

自 平成 31年 4月 1日 至 令和 2年 3月 31日

(当期累計期間)

学校法人ティビィン学院

印刷日付: 令和 2年 6月19日

(単位: 円)

科 目		金 額	
【売上高】			
501	授業料収入	1,881,588,796	
502	入学金収入	143,760,000	
503	入学検定料収入	7,609,000	
504	補助活動収入	683,516,599	
505	試験料収入	12,754,880	
506	施設設備利用料収入	60,735,242	
507	証明手数料収入	1,921,644	
508	補助金収入	58,844,498	2,850,730,659
【売上原価】			
608	補活収入支出	501,204,460	501,204,460
	売上総利益		2,349,526,199
【販売費及び一般管理費】			
	営業利益		1,874,787,144
【営業外収益】			
810	受取利息割引料	4,271,583	
811	退職金給与引当金戻入	159,201,342	
812	国際高等学院収入	3,963,108	
820	雑収入	47,515,421	
821	本部管理収入	134,728,008	349,679,462
【営業外費用】			
833	賞与引当金繰入	32,292,000	
835	退職金給与引当金繰入	176,301,896	
839	国際高等学院支出	135,511	
840	雑損失	5,541,625	
841	本部管理費	134,728,008	348,999,040
	経常利益		475,419,477
【特別利益】			
913	前期損益修正益	8	
915	受取損害保険金	129,157,947	129,157,955
【特別損失】			
920	固定資産売却損	4,118,048	
921	固定資産除却損	334,652	
922	前期損益修正損	337,604	
924	災害損失	2,766,679	
925	保険圧縮損	96,496,108	
927	貸倒損失	300,000	104,353,091
	税引前当期純利益		500,224,341
	当期純利益		500,224,341

販売費及び一般管理費明細書

自 平成 31年 4月 1日 至 令和 2年 3月 31日

(当期累計期間)

学校法人ティビィンシ学院

印刷日付: 令和 2年 6月19日

(単位: 円)

科 目		金 額	
700	役員報酬	98,095,008	
701	教職員人件費	590,886,595	
702	賃金	156,005,313	
703	賞 与	67,993,279	
704	退職金	11,586,101	
705	法定福利費	105,683,166	
710	消耗品費	17,973,571	
713	賃借料	24,462,418	
715	修繕費	17,664,210	
720	租税公課	18,085,716	
750	旅費交通費	65,665,637	
752	水道光熱費	51,593,145	
755	福利厚生費	13,054,288	
758	広報費	86,282,035	
759	渉外費	5,032,922	
760	DM費	3,126,747	
761	リース料	2,748,561	
762	事業推進費	52,132,930	
763	奨学費	83,063,634	
764	通信運搬費	20,732,215	
765	印刷製本費	5,819,303	
766	出版物費	859,920	
767	研究費	2,471,891	
768	損害保険料	27,561,678	
769	諸会費	5,584,905	
770	会議費	395,941	
771	委託報酬手数料	42,575,502	
773	保守管理費	14,904,173	
782	雑 費	1,521,367	
783	減価償却費	281,224,973	
販売費及び一般管理費合計			1,874,787,144